

学生就職支援PRブース装飾アイテム等製作委託業務仕様書

1 目的

県主催または大学内で開催される就活イベント等において、学生が「福井県ブースに立ち寄り、福井県内で暮らし、働くことについて情報収集したい」という動機を高め、福井県へのUIターン就職や県内定着を促進するため、PRツールとして使用する各種装飾アイテム等を作成する。

2 業務の委託期間

契約締結日から令和8年3月31日（火）まで

3 基本コンセプト

- ・「福井で暮らし、働く魅力」が伝わる、イベント等で参加者の目を引くデザインおよび学生に届くキャッチコピーを提案すること。
- ・福井県の県章やコミュニケーションマークは紺・青・緑がベースであるが、他自治体ブースとの差別化を図るため、イメージカラーは暖色系を中心に検討のうえ提案すること。
- ・デザインについては、メインデザインを作成し、各アイテムのデザインについては、それぞれの規格等を考慮して、当該メインデザインを流用のうえ使用して構わない。アイテムごとに異なるデザインを用いることも可能だが、アイテム間で統一感のあるデザインとすること。
- ・メインデザインのほか、県内出身学生むけ、県外出身学生むけ、理系学生むけなど、大学生の属性に応じたデザイン（またはキャッチコピー）を提案することが望ましい。

【参考①：ターゲット学生等】

- ・年齢は大学1～3年生、または大学院1年生。男女比は半々だが、近年は女性の参加割合が増えている傾向がみられる。
- ・就活イベントは、福井、東京、名古屋、京都、大阪、石川において開催。
- ・就活イベントへの参加目的については、県内在住学生の場合は県内就職を行うかどうか、県外在住学生の場合は地方へのUIターン就職をするかどうか、決めかねている、もしくは漠然と就活イベントに参加する学生も多いことから、情報収集を目的に参加する学生が多い。福井県外出身学生は、呼び込みにより「立ち寄ってみた」といった、事前情報のない学生と、祖父母が福井県在住であるなど、何らか福井県と関係のある学生の2パターンがある。
- ・福井県出身学生のうち、福井で就職した理由として多いものは、「実家から通えて経済的に楽」「家族の近くで生活したい」。県外へ進学した学生で、県内就職に興味を持つ理由として多いものは、「ふるさとへの恩返しをしたい」。福井県外出身学生のうち、福井県に興味を持つきっかけとなるフレーズとして多いものは、「12年連続 幸福度ナンバーワン」「北陸に興味がある」「新幹線で行ける府県のうち、〇〇業に携わりたい」。
- ・学生の特徴として、【都会の暮らしと福井の暮らし】や、【都会の企業と福井の企業】を十分に情報収集し比較するのではなく、「給料が安そう」「男女の役割や価値観が固定されていそう」「娯楽が少ない」「雪が嫌」「車社会が嫌」など、イメージのみで判断している。福井県内の企業で働きながら世界や日本各地で活躍できることや、自己の成長ができること、初任給のみではなくトータルで計算したときに福井で暮らすほうが可処分所得は多い、ということを知ったうえで就活を行う学生は非常に少ない。

【参考②：使用用途】

県主催イベントや、大学内就活イベントでのブース出展に使用する。法被を除き、各アイテムは屋内でのみ使用。

ブースサイズは W1800×D1800 程度。



4 委託業務内容

以下に記載した業務内容とする。

(1) PR ブース装飾アイテム等の製作

以下の①～⑥のアイテムを製作すること。記載のサイズは参考であり「3 基本コンセプト」を参照し、就活イベントにおけるブース出展にふさわしいサイズ感とすること。なお、サイズ・素材については予め県と協議し、承認を得ること。

調査、校正、デザインなど製作に係る全ての経費を含む。

① 椅子カバー

サイズ：W460×H600 程度

素 材：現行の椅子カバーと類似のもの

数 量：20 枚（2 枚×5 エリア）＋（10 枚）

その他：デザイン中にQRコードを掲載し、椅子カバーの後ろ側に座っている学生が、スマートフォンで読み込み、福井県公式新卒学生向け就職情報サイト「291JOBS」への登録を促す導線を盛り込むこと

② テーブルクロス

サイズ：W2920×H1300 程度

素 材：破れにくい素材で3～5年耐用できるもの

数 量：20 枚（2 枚×5 エリア）＋（10 枚）

③ 共通ユニフォーム

サイズ：フリーサイズ

素 材：色落ちしにくく速乾性があるもの

数 量：20着（2着×5エリア）＋（10着）

その他：ユニフォームは、Tシャツやベスト、その他、都市部で暮らす学生から見ても違和感がなく、スタッフが好んで着られるユニフォームを提案すること

④ バッグの製作

サイズ：A4サイズの書類が複数入り、マチのあるもの

素 材：破れにくい素材で5kg程度の耐荷重があるもの

数 量：200枚 ※提案アイテムにより数量の調整は可

その他：バッグは、イベント当日のみならず、都市部で暮らす学生が、好んで使えるデザインや仕様を提案すること。福井の印象が残しつつ、日常生活で使えるスタイリッシュなデザインであることが望ましい。

⑤ 学生配布用ノベルティ

内 容：消しゴム

数 量：100個（10個×10か所） ※提案アイテムにより数量の調整は可

その他：チラシとともに手配りがしやすいよう、個包装など、配布に配慮すること。
県の支援策を伝えるメッセージを入れること。

⑥ 学生配布用ノベルティ

内 容：ティッシュなど長期間利用でき、学生が手に取りやすいアイテム

数 量：2,000個（200個×10か所） ※提案アイテムにより数量の調整は可

その他：県の支援策を伝えるメッセージを入れること。可能であれば支援策のデザインは数パターンあることが望ましい。

（2）データ等の作成・納入

上記で作成したアイテムに係るデザインについては、制作したロゴや画像、イラスト等を移住促進の資料等で使用するため、以下のデータ等を作成し、納入すること。

- ・①～⑥で製作するアイテムの各種デザインデータの PDF ファイル
- ・①～⑥で製作するアイテムの画像ファイル（イラストレーターで作成している場合には、アウトラインがあるデータとアウトラインがないデータの2種類）

（3）著作権の帰属

作成されたアイテムに関しての著作権等の権利はすべて福井県に帰属するものとする。

（4）その他

- ・県担当者から業務に係る問い合わせや依頼があった場合には、速やかに対応すること。
- ・必要な画像等の素材がある場合には、県担当者に問い合わせること。

4 報告

- ・業務完了後は速やかに実績報告書を提出すること。
- ・県担当者から業務に係る問合せや依頼があった場合には、速やかに対応すること。